



12月は街中がクリスマスのイルミネーションで眩しく、見ているだけで、やさしい気持ちになれるような気がします。大切な方へのクリスマスプレゼントはもうご準備されましたでしょうか。日頃は照れくさくて伝えられない気持ちを、プレゼントという形にして渡す。やっぱりクリスマスって良いイベントですね。

でも、ホントはどんな高価なプレゼントよりも“ありがとう”っていうひと言が何よりも嬉しかったりで、1年の疲れも吹っ飛ぶことでしょう。想いは人に伝えてこそ。口にしてというのが照れくさいならば、クリスマスカードを一枚書いて渡してみませんか。手書きの“いつもありがとう”の文字に、涙がポロリとなることでしょう。皆様によいクリスマスが訪れますよう、お祈りしています。



今月のトピックス

1. 今月のグループの動き
2. (株)船井財産コンサルタンツ熊本より
3. 経営まめ知識
4. グループ社員のご紹介
5. コーヒーブレイク

◆ 今月のグループの動き

急に朝夕の寒さが身にしみるようになり、師走なのかなと思えるようになって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

先月、会長の石本より、弊社社屋を新築して5年が経ちますという話がありましたが、5年経ちますと建物もあれやこれやと修理ヶ所が出て来たり、汚れも目立つようになって来ました。そこで、大成グループでは、**掃除**にみんなで力を入れて行きます。当たり前のことですが、これがなかなか出来ません。人間、頭で分かっていることと、出来る事は違います。日本電産の永守社長様が日経フォーラムで話されていたのですが、つぶれた会社できちんと整理整頓がされている会社は一つもないそうです。

それにもう一つ、“あいさつ”です。これも当たり前です。MKタクシー前社長で、現在近畿産業信用組合会長の青木氏の教えに学び、挨拶でみんなの意識を変えることに全社で取り組みます。それも大きな声で相手に必ずわかる・伝わる挨拶です。顧問先様をはじめ、弊社とお取引いただいている皆様、私をはじめ弊社職員がお会いした時、挨拶出来ていなかった時は、是非御一報下さいませ!!

とまあ、こんな風にきれいな職場で気持ちのいい挨拶で、今からの繁忙期を乗り越えます。今年一年、あっという間に過ぎましたが、有難うございました。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。よいお正月をお迎え下さいませ。

(株)大成経営開発社長 近藤 記

◆ (株)船井財産コンサルタンツ熊本より

いよいよ師走、慌しくなってきましたね。景気は『いざなぎ景気』を超えたとか。都会のほうではもっぱらそのような声を聞くこの頃ですが、熊本では一向に肌伝わってきませんね。遠い遠い春を待っている……そんな雰囲気です。

こんにちは。お初にお目にかかります。グループ会社、船井財産コンサルタンツ熊本の松田です。当社は東京の船井財産コンサルタンツ(東証マザーズ上場)と大成経営の共同出資で3年前に生まれました。よく、「何をやっているの?」と尋ねられますので、「個人であれ法人であれ、財産に関することなら何でも。」とお答えしています。相続、会社の事業継承、事業再生、資産運用、不動産仲介、M&A、生保・損保取扱等、財産に関するお困りごと相談に何でもお応えするちょっと欲張りな会社です。

この頃では事業再生のご相談が増えてまいりました。「銀行から返済を迫られている。」「資金繰りが厳しい。」「会社を売って整理したい。」etc……世間では銀行の不良債権処理は峠を越えたと言いながら、中小企業を見る目は相変わらず厳しいですね。

皆さんの会社はそうではないと思いますが、一度他人の目で我が社を見詰めてみてください。

「東京とか名古屋は景気が良かばってん、熊本はなあ・景気が良うならんとどうしょーんなか。」
「うちの社員は気が利かんとばかりで、いちいち言わんと解らっさん。何で言うたごとせんとかなあ。」
「銀行から金を借りるとが自分の仕事たい。どーんと借れる良か方法はなかかなあ。」

なんだか似たようなことをつぶやかれていませんか? 赤信号ですよ。

景気は信じてはいけません。社員は信じて育てましょう。お金は事業でこさえましょう。

(株)船井財産コンサルタンツ熊本社長 松田 記

 株式会社 船井財産コンサルタンツ熊本



◆ 経営まめ知識

今月のキーワードは、先月『団塊の世代』でしたが、今月はもう少し掘り下げて『元氣な団塊の世代』です。

先月お話した通り、葬祭業・介護事業・医業などが成長産業である事は、皆さんもある程度予測出来ると思います。民間からの参入が相次ぎ、競争が激しくなりますので、今後は経営力が問われると考えられます。また、そのほか全ての衣・食・住・サービス業も、少子化と高齢化を意識したノウハウを使う所が業績を伸ばしていくのは、マーケットの大小で予測できます。

ある産業データによりますと、70歳以上の高齢者のうち、介護施設などにお世話にならない、病気でもない健康者の割合は、75%であると言われています。このマーケットが本来介護事業以上に大きなマーケットであり、高齢者向けのビジネスとして注目されているのです。



従って、ペット・健康・美容などが注目を集めています。高齢者と少子化を意識した『衣』の提供・高齢者と少子化を意識した『食』の提供・高齢者と少子化を意識した『住』の提供・その他のサービス業も『高齢者と少子化』をターゲットにしたサービスの提供をした所が生き残る確立が高いことは確かです。

(大成経営コンサルティンググループ会長 石本 記)

◆ グループ社員のご紹介

今月の社員紹介は、グループ統括主任の廣瀬千代子さんです。

日頃は財務入力をされています。しかししか～し、これだけでおさめておくにはもったいない程の才能の持ち主。大成グループ内のデイサービスセンター“陽だまりの里”の夏祭りでは司会をこなし、会社の送別会で近藤社長が“盛り上がり欠けているよ”とひと言えば、演歌を熱唱して場を盛り上げ、社員旅行に出かければ、まあ一実珍道中。話題に事欠きません。

9月からは主任という肩書きを与えられ、日々業務改善に奮闘されています。サンクスカードの推進や掃除、挨拶など率先して実践されている姿には、頭が下がります。これからも、“大成の母”となって、頑張ってくださいたいです。宜しくお願いします。



最近のヒットは、「3日で運がよくなるそうじ力」の本です。3時間であつという間に読み上げ、現在日々実践中です。トイレ掃除は基本中の基本。いつか、我が社のトイレ掃除を見学に、来訪者がお見えになることを夢見ています。頑張るヨン！

◆ コーヒーブレイク 「 求む！卓球対戦相手 」

お昼の12時半～13時ぐらいにご来社いただいたことがある方はご存知かと思いますが、弊社では、毎日お昼休みに卓球大会を開催しております。メンバーは、総務及びエイビススタッフを中心として、その日参加できる者。どいつもこいつもツワモノ揃いで(口ばっかり!)、腕をふるっています。

11月はシリーズで個人総当たり戦を行い、“いったい誰がホントに強いのか”を検証してみました。結果は、右下の表の通り。元卓球部の近藤社長はパンプスを運動靴に履き替えて、やる気まんまん。カットカットの美しいラリーも見受けられましたが、結果は3位と無難なところにおさまり、長年のブランクは隠せませんでした。また、燦然と1位に輝いたのは、ゴルファー吉田光。「俺ってやっぱり上手いよね～」という大人気ないはしゃぎっぷりには、いささか呆れてしまいました。今のうちだけだよ、吉田さん。一方、最下位となった三原さんは、卓球部創部以来お昼の卓球参加を欠かしたことはなく、皆勤賞を続けておりました。にもかかわらず、最下位と転落した今回の結果にかなり動揺したもよう。頼みの入部(入社)2ヶ月の岩田さんが、意外にも上手くなりすぎ、新たな新入部員の参加を待ち望んでいる今日この頃です。

現在は、ダブルスで練習しています。我こそはと思われる方いらっしゃいましたら、是非ご参加下さい。また、ご希望があれば、数名のグループを組み、会社VS会社の対戦も良いかなあと考えております。挑戦お待ちしております！っていうか、かかっちこ～い!!!

個人総当たり戦の結果

- 1位 ゴルファー吉田光
- 2位 元高校球児鉄田
- 3位 むか～し卓球部近藤社長
- 4位 ミニバレー審判廣瀬
- 5位 元空手ちよっぷ部岩田
- 6位 ただの人三原

編集後記

今年もあと残りわずかとなりましたね。一日一日はただ慌しくドタバタ過ぎていだけですが、振り返ってみると、1年という時間は結構長く、実に色んなことがありました。笑いあり、涙あり、悩みあり、悟りあり(いやあ、これは今年も微妙)。。健康に無事過ごせたことに、まずは感謝。さらに、沢山の方々にお世話になり、有難うございました。皆様、よいお正月をお迎え下さい。そして、来年も宜しくお願いします。

発行元 (株)大成経営開発 統括室

〒862-0965 熊本市田井島1-3-50 TEL:096-377-1101 FAX:096-377-1114 E-mail:taisei-k@arion.ocn.ne.jp